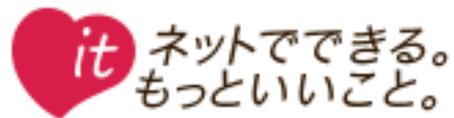


Yahoo!基金

2017年度（第12期）活動報告

2018/5/21



1. 活動概要
2. 募金活動
3. 事業活動
4. 広報活動
5. 2018年度活動予定



集める

2017年度募金総額
2億7606万4699円

配る

(寄付・助成事業)

2017年度事業総額
3億7490万3947円
助成額 3751万3424円
寄付額 3億3541万883円
事業費 197万9640円

知らせる

facebookリーチ数
台湾東部地震 41345
支援先活動報告 441
※事業総額は2017年度に活動したもののみ

10件のプロジェクトで募金総額は、2億7606万4699円

募金名	募金額	割合
インターネットみらい	319,112	0.12%
災害復興みらい	13,756,053	4.98%
ツール・ド・東北基金	3,936,760	1.43%
熊本地震災害	12,956,628	4.69%
学生ボランティア	14,604,154	5.29%
3keys	14,330,909	5.19%
九州北部豪雨	59,279,753	21.47%
秋田大雨災害	10,136,802	3.67%
NPO知らせるプロジェクト	5,018,760	1.82%
台湾東部地震	141,725,768	51.34%

熊本地震への寄付が2017年度も続いた。

3. 事業活動 / 寄付実績

寄付総額は3億3541万883円、台湾東部地震の寄付が約4割

寄付先	寄付額	
平成28年熊本地震災害支援	76,659,454	22.9%
平成29年7月九州北部大雨災害緊急支援募金	64,279,753	19.2%
平成29年7月秋田県大雨災害支援募金	4,504,300	1.3%
平成29年台風18号災害緊急支援募金	9,976,662	3.0%
平成29年7月九州北部大雨災害義援金/大分県	1,000,000	0.3%
平成29年7月九州北部大雨災害義援金/福岡県	1,000,000	0.3%
平成29年7月秋田県大雨災害義援金	1,000,000	0.3%
平成29年台風18号大分災害義援金	1,000,000	0.3%
平成29年台風21号災害義援金/三重県	1,000,000	0.3%
平成29年台風21号災害義援金/和歌山県	1,000,000	0.3%
台湾東部地震 緊急支援募金	146,725,768	43.7%
10代向け悩み相談ポータルサイト(Mex)の継続支援	27,264,946	8.1%

※ヤフーからのマッチングもあわせた寄付金額

3. 事業活動 / 助成実績

助成総額は 3751万3424円、支援先は40団体

プログラム名	助成額	支援先数
2016年度東日本大震災復興支援部門	13,691,220	3団体
2016年度防災減災活動支援部門	4,890,000	2団体
311チャリティーウィーク被災地学生ボランティア（登録）	6,648,224	9団体
夏休み「学生ボランティア」被災地支援活動助成プログラム	3,907,980	20団体
「ツール・ド・東北基金」助成	8,376,000	6団体

2017年3.11企画で実施した被災地での学生ボランティアの活動支援募金が約1800万円集まったため、予定していた登録団体への支援に追加して公募を実施。その結果、全国の学生ボランティア団体20団体に助成をすることが出来た。2018年度も登録団体への支援とあわせて、公募も実施予定。

3. 事業活動 / 助成実績

被災地学生ボランティア助成では、登録団体9団体に6,648,224円を助成
登録と公募をあわせて全体では、10,556,204円を助成

登録団体名	助成額	活動内容	活動地域
東京大学大学院UT-OAK震災救援団	1,142,200	子どもの学習支援	宮城県南三陸町
岩手大学三陸復興サポート学生委員会	316,152	子どものサポート	岩手県陸前高田市
大阪大学ボランティアサークルすずらん	1,000,000	地域振興	岩手県野田村
福興youth	1,123,170	コミュニティ支援、スタディツアー	福島県いわき市
熊本大学学生災害復旧支援団体 熊助組	26,000	コミュニティ支援	熊本県熊本市、益城町
福島大学災害ボランティアセンター	322,000	コミュニティ支援、地域振興	福島県内
東北大学スクラム	1,500,000	コミュニティ支援	熊本県益城町
東北大学陸前高田応援サークルぽかぽか	765,460	コミュニティ支援	岩手県陸前高田市
東北大学インクストーンズ	453,242	コミュニティ支援	宮城県石巻市

NPO知らせるカプロジェクト「書き手講座」を実施

■ 講座内容

- 1日目) プロに習う文章の基本 (演習型)
- 2日目) 相手の話を引き出すインタビューの作法 (講義型)
事例研究ベルマークの挑戦 (講義型)
- 3日目) プロに近づく写真術 (演習型)
- 4日目) 「紙」とは違うWeb発信術 (講義型)
SNSで広がるWeb編集 (講義型)
- 5日目) トラブルを防ぐ間違いのを見つけ方 不快にさせない表現方法 (講義型)

■ 講師

朝日新聞ジャーナリスト学校

■ 参加団体 20団体

全国不登校新聞社、ウィメンズアイ、AAR Japan難民を助ける会などが受講



2018年度から3年間の継続事業として活動

2019年度活動

情報発信

- ・サイトやSNS等での定期的な情報発信

イベント

- ・2019/3

JCNとともにLODGEにて復興サロンを開催。
学生ボランティアの登録団体3団体が活動内容を報告

メディア

台湾東部地震の寄付が台湾でも報道された

「自由時報」 台湾4大新聞のひとつ

[花蓮震災 日本雅虎募款 16萬網友捐1.4億圓](#)

「中央通信社」

[日雅虎基金捐1.4億日圓 助花蓮災後重建](#)

「中央廣播電壺」(中央通信社の報道を転載)

[日雅虎基金捐1.4億日圓 助花蓮災後重建](#)

「TW NWES」 [花蓮震災 日本雅虎募款 16萬網友捐1.4億圓](#)



花蓮震災 日本雅虎募款 16萬網友捐1.4億圓



日本雅虎基金理事西田修一(右)13日捐出由16萬名網友捐的1億4千多萬圓花蓮震災善款。(記者林翠儀攝)

2018年度の活動予定



5. 2018年度活動予定

■ 災害復興、防災減災活動支援

プログラム名	助成総額
夏休み学生ボランティア被災地復興支援活動助成	500万円
防災減災活動支援助成	500万円
東日本大震災復興支援助成	2000万円

■ インターネットによる社会課題の解決支援

1. インターネットやIT技術を活用して、課題解決力を高める取り組み
→ 既存プログラムの2018年度版
2. 良質な情報を作り出し、1人でも多くの必要とする人に届ける取り組み
→ NPOの知らせるカプロジェクト「書き手講座」

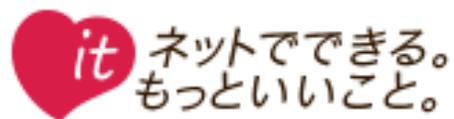
■ 情報発信

- ・ サイトやSNS等での定期的な情報発信
- ・ LODGEでの支援先の活動報告会の実施

Yahoo!基金

2018年（第13期）度活動報告

2019/6/10



Y! アジェンダ

1. 活動概要
2. 募金活動
3. 事業活動
4. 広報活動
5. 2019年度活動予定



1.活動概要

集める

2018年度募金総額
8億4577万3532円

※募金額はユーザーからの寄付総額
 ヤフーからのマッチング等は含まず

配る

(寄付・助成事業)

2018年度事業総額
9億1105万3450円

助成額	3392万8760円
寄付額	8億7534万2359円
事業費	178万2331円

知らせる

facebookリーチ数
 北海道胆振東部地震
 募金開設 30,914
 7月豪雨災害現地状況
 発信 21,529



2. 募金活動/ 募金総額

募金総額は今年の3倍、8億4577万3532円

プロジェクト名	募金額
災害復興みらい	40,849,669
インターネットみらい	459,016
ツール・ド・東北基金	5,497,917
平成30年大阪府北部地震緊急災害支援	23,442,377
平成30年7月豪雨緊急災害支援	568,636,428
平成30年北海道胆振東部地震緊急災害支援	195,179,481
インドネシア地震/津波被害緊急災害支援	8,221,855
「NICO にほんご×こどもプロジェクト」	750,101
10代向け悩み相談ポータルサイト(Mex)支援	812,469
NPOの知らせるカプロジェクト	1,924,219

※ネット募金以外にも、みんなのチャリティや銀行振込み、つながる募金などからの寄付を含む
(みんなのチャリティは2019年9月末でクローズ)

※Yahoo!基金へのうちネット募金から経由の寄付は9割



3. 事業活動 / 寄付実績

Yahoo!基金が行った寄付総額は8億7534万2359円

案件	支払先	寄付額内訳	寄付額合計
平成30年大阪府北部を震源とする地震支援	大阪府（平成30年大阪北部地震義援金）	29,442,377	29,442,377
平成30年7月豪雨災害支援	中央共同募金会	576,316,164	624,243,244
	A-PAD JAPAN	1,330,000	
	一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター	5,000,000	
	一般財団法人ダイバシティ研究所	2,000,000	
	NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク	3,000,000	
	NPO法人岡山NPOセンター	18,298,540	
	NPO法人ひろしまNPOセンター	18,298,540	
平成30年北海道胆振東部地震災害支援	北海道災害義援金募集委員会	201,179,481	201,179,481
インドネシア地震津波被害緊急災害支援募金	日本赤十字社	13,221,855	13,221,855
10代向け悩み相談ポータルサイトMex支援	認定NPO法人3keys	4,021,810	4,021,810
NICOにほんご×こどもプロジェクト支援	NPO法人青少年自立援助センターYSCグローバル・スクール	3,233,592	3,233,592

※ヤフーからのマッチングもあわせた寄付金額



3. 事業活動 / 助成実績

助成総額は3401万4811円※ 支援先団体数は35団体

プログラム名	助成額	支援団体数
助成プログラム2018 東日本大震災復興支援部門	15,001,600	5団体
助成プログラム2017継続東日本大震災復興支援部門	9,656,120	2団体
被災地復興活動支援募金《学生ボランティア》活動資金助成	6,655,032	8団体
夏休み「学生ボランティア」被災地復興活動支援助成	2,702,059	17団体
2017年度防災減災活動支援助成	5,400,000	3団体

<東日本大震災復興支援助成での取り組み>

「釜石市」「おらが大槌夢広場」「みらいサポート石巻」の活動について、社員有志を連れたモニターツアーを実施

※防災減災活動支援助成は2017年度に計上しているため総額に含まず。但し、活動は2018年度に行うため、上記に記載

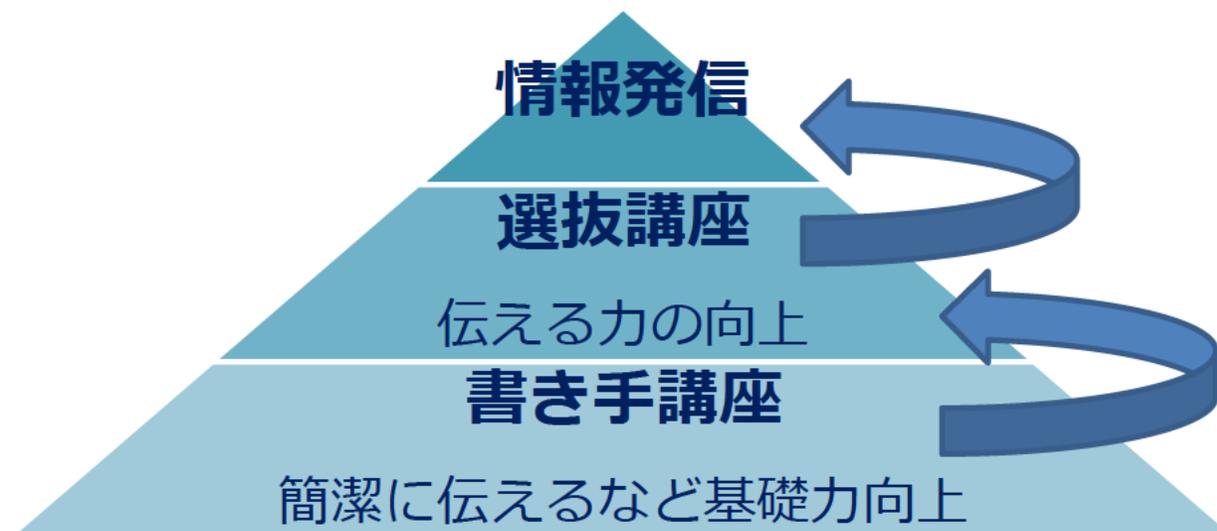


NPOの知らせるカプロジェクト事 ニュースと連携して選抜講座受講者の制作した記事を配信

日程	講座名	時間	開催地	受講者	講師
2018/8/7	書き手講座	5時間	東京	13	朝日新聞ジャーナリスト学校
2018/9/12	書き手講座 ローカルジャーナリスト	3時間×2	仙台	30	日本ジャーナリスト教育センター
2019/1/15	選抜講座	5時間	東京	10	朝日新聞ジャーナリスト学校

〈選抜講座での取り組み〉

朝日新聞の支局長経験者等が個別指導を行い、記事原稿を完成させ、一定水準以上のものをYahoo!ニュースから配信





※知らせるカプロジェクト選抜コース配信記事一覧

	執筆者	掲載記事	公開日
1	NPO法人 荒川クリーン エイド・フォーラム 今村和志氏	荒川は海洋ごみ問題の最前線 https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190318-00010000-yjnewsv-soci	3/18 (月)
2	NPO法人しあわせなみだ 中野宏美氏	障がい児者が負っている性暴力を巡る3つの困難刑法改正でも表面化しない罪とは https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190325-00010000-yjnewsv-soci	3/25 (月)
3	NPO法人 山友会 油井和徳氏	山谷のおじさんたちが教えてくれた大切なこと https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190402-00010000-yjnewsv-soci	4/2 (火)
4	NPO法人 保育力研究所 酒井玲奈氏	発達障がい児の「放課後」に第2の波 習い事型有料サービス続々登場 https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190423-00010000-yjnewsv-soci	4/23 (火)
5	NPO法人 日本NPOセンター 上田英司氏	東京オリンピック、空前の11万人ボランティアを生かせるか https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190424-00010000-yjnewsv-soci	4/24 (水)
6	NPO法人芸術資源開発機構 ARDA 滝朝子氏	東京の下町に「暮らし」を見つけたエチオピア人たち https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190510-00010000-yjnewsv-soci	5/9 (木)
7	NPO法人岡山NPOセンター 柴田健志氏	ボランティアと自治体との連携で生まれる力 2018年7月岡山豪雨の教訓 https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190509-00010000-yjnewsv-soci&p=1	5/10 (金)
8	新外交イニシアティブ 巖谷陽次郎氏	ルポ 平成生まれの東京人「辺野古へ行って基地を語る」 https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190528-00010000-yjnewsv-soci	5/28 (火)

2018年度活動

情報発信

- ・ サイトやSNS等での定期的な情報発信

イベント

- ・ 2018/8/28

インターネットみらい募金支援先**3keys「Mex」活動報告会**をLODGEで開催

- ・ 2019/9/20

防災減災活動支援助成先「高知大学大槻准教授」による**避難所運営ワーク**

ショップを高知センターで開催

- ・ 2019/3/11

2015年度東日本大震災復興支援助成支援先AFWによる

「311に福島第一原発をジオラマで見る。語る。」をLODGEで開催



2019年度の活動予定



5. 2019年度活動予定

■ 災害復興、防災減災活動支援

プログラム名	助成総額
夏休み学生ボランティア被災地復興支援活動助成	500万円
防災減災活動支援助成	600万円
被災地復興支援助成 ※新規	2000万円

■ インターネットによる社会課題の解決支援

1. インターネットやIT技術を活用して、課題解決力を高める取り組み
→ 既存プログラムの2019年度版
2. 良質な情報を作り出し、1人でも多くの必要とする人に届ける取り組み
→ NPOの知らせるカプロジェクト「書き手講座」

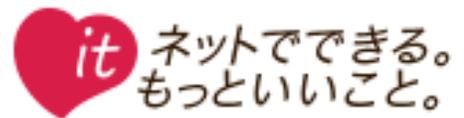
■ 情報発信

- ・ 東日本大震災復興支援助成の全体報告
→ CSRレポートとの連携等を検討

Yahoo!基金

2019年度（第14期）活動報告

2020/6/9



Y! アジェンダ

1. 活動概要
2. 募金活動
3. 事業活動
4. 広報活動
5. 2020年度活動予定



1.活動概要

集める

2019年度募金総額
2億7266万3977円

※募金額はユーザーからの寄付総額
ヤフーからのマッチング等は含まず

配る

(寄付・助成事業)

2019年度事業総額
2億9498万1572円
助成額 137万5301円
寄付額 2億8690万4234円
事業費 670万2037円

知らせる

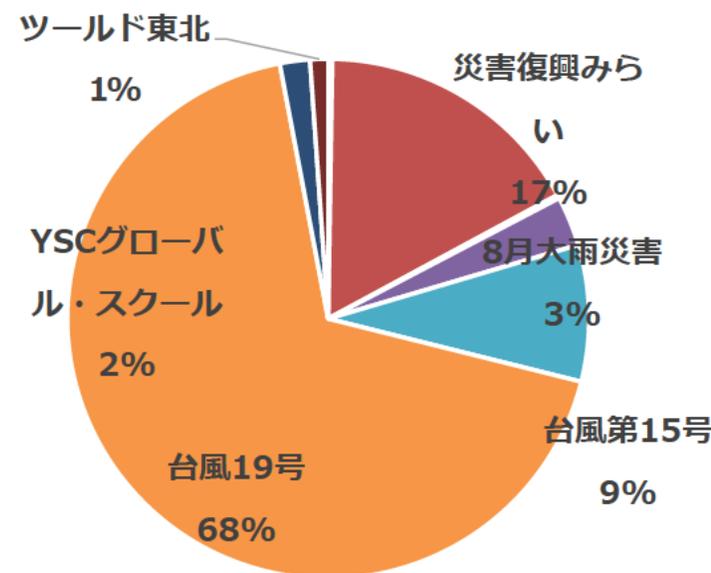
知らせる活動
東日本大震災総括企画
評議委員コメント



2.募金活動

2019年度募金総額2億7266万3977円

募金名	募金額
インターネットみらい募金	679,841
災害復興みらい募金	45,945,108
令和元年8月の前線に伴う大雨による災害への支援募金	8,475,750
令和元年台風第15号による千葉県災害への支援募金	23,126,669
令和元年台風19号緊急災害支援募金	185,749,783
NICOプロジェクト(YSCグローバル・スクール)	5,082,711
平成30年7月豪雨災害	566,011
ツールド東北	3,038,104



※募金額はユーザーからの寄付総額。ヤフーからのマッチング等は含まず



3. 事業活動 / 寄付実績

2019年度の寄付総額は**2億8690万4234円**

件名	寄付先	寄付額	合計
令和元年8月大雨災害（佐賀県）	佐賀県共同募金会（義援金）	11,475,750	14,475,750
	中央共同募金会「ボラサポ」	3,000,000	
令和元年台風15号（千葉県）	千葉県対策本部（義援金）	29,146,669	29,146,669
令和元年台風19号	中央共同募金会（義援金）	159,749,783	229,749,783
	中央共同募金会「ボラサポ」	50,000,000	
	特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク	3,000,000	
	特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム	3,000,000	
	一般社団法人ピースボート災害支援センター	2,000,000	
	公益財団法人地域創造基金さなぶり	3,000,000	
	一般財団法人ふくしま100年基金	3,000,000	
	特定非営利活動法人とちぎボランティアネットワーク	2,000,000	
	公益財団法人ちばのWA地域づくり基金	2,000,000	
	公益財団法人長野県みらい基金	2,000,000	
学生ボランティア	東京大学大学院UT-OAK震災救援団	500,000	3,100,000
	大阪大学災害ボランティアサークルすずらん	500,000	
	岩手大学三陸復興サポート学生委員会	100,000	
	福島大学災害ボランティアセンター	500,000	
	東北大学スクラム	1,500,000	
ITによる社会課題の解決支援	YSCグローバルスクール	10,432,032	10,432,032

※ヤフーからのマッチングもあわせた寄付金額



3.事業活動 / 助成実績

2019年度に支援活動を行った助成の総額は**2895万2223円**
 但し、2019年度の決算での計上額は**137万5301円**

プログラム名	助成額	財源	支援団体数
助成プログラム2018 東日本大震災復興支援部門	15,001,600	311復興支援	5団体
助成プログラム2017継続東日本大震災復興支援部門	9,656,120	311復興支援	2団体
夏休み「学生ボランティア」被災地復興活動支援助成	4,294,503	災害復興みらい募金	22団体

■ 東日本大震災復興支援助成での取り組み

- ・「おらが大槌夢広場」の現地モニターツアーに、

ニュースや災害の担当が参加

- ・311企画とあわせて総括企画をリリース

<https://kikin.yahoo.co.jp/report/tohokusupport.html>

※2019年度に支援が決定した防災減災活動支援助成、被災地復興調査助成は2020年度の計上。





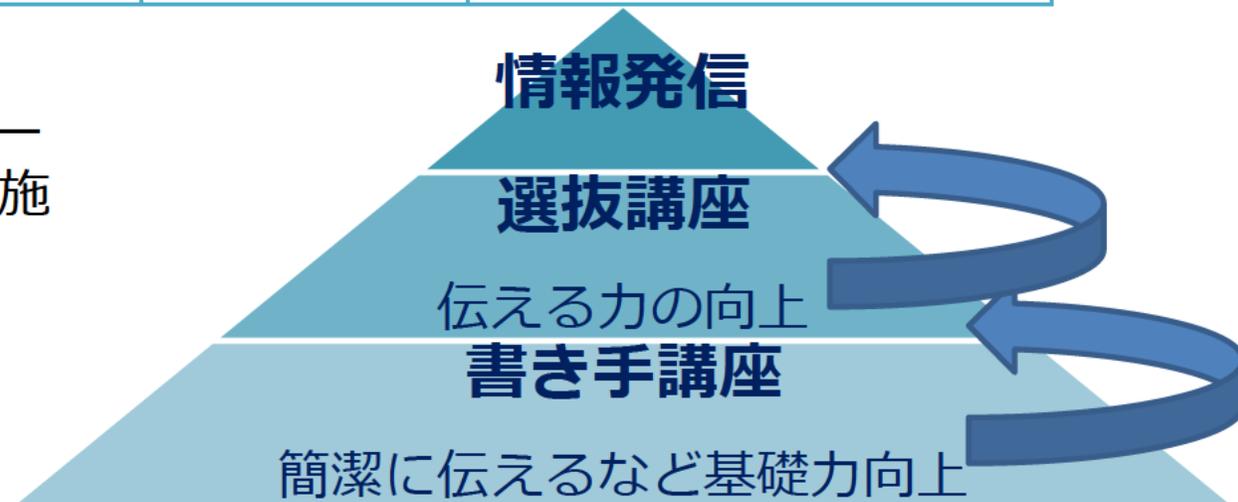
3.事業活動 / 自主事業

NPOの知らせるカプロジェクト 書き手講座を3回実施。選抜講座から11件の記事が配信された

	開催日	開催地	受講者数	協力
書き手講座 1	2019/9/26	東京	30	
書き手講座2	2019/10/4	大阪	27	大阪ボランティア協会
書き手講座3	2019/10/18	横浜	28	アクションポート横浜
説明会	2019/11/6	東京	10	
選抜講座	2020/12/4	東京	12	

■ 2019年度の新たな取り組み

- ・ 書き手講座、選抜講座を年間通して朝日新聞ジャーナリスト学校、日本NPOセンターとの3者体制で実施
- ・ 地方開催は当該地域の団体様による開催協力
- ・ 選抜講座受講者は書き手講座より選考



4.広報活動

■オンライン

情報発信

- ・東日本大震災総括企画のリリース

<https://kikin.yahoo.co.jp/report/tohokusupport.html>

評議委員からのコメント掲載

- ・有識者の方からいただいたYahoo!基金の活動に対する評価コメントをHPに掲載

<https://kikin.yahoo.co.jp/profile/#expert>

鵜尾 雅隆氏（日本ファンドレイジング協会代表理事）

服部 篤子氏（一般社団法人DSIA 代表理事、同志社大学政策学部教授）

前田 史郎氏（朝日新聞論説委員）



4. 広報活動

■ オフライン

JVOAD全国フォーラム

2019/5/21（火） - 22（水）開催

参加者600名、分科会11（参加者80名）で登壇。

ひろしまNPOセンター平成30年7月豪雨災害支援活動共有会

2019/6/1（土）参加者100名

広島県内で復興支援活動を行うNPOの助成授与式で活動資金の主な寄付団体として紹介。

3 Keys10周年イベントへの協賛

2019 / 8 / 31(土) 参加者300名、協賛、支援団体として紹介。

大学のCSR講座での活動紹介

関西学院大学、立教大学のCSR講座でYahoo!基金の活動を紹介。

ピースボート災害ボランティアセンター2018年度年次報告

支援者としてコメント掲載。



SUPPORTERS



公益財団法人 財団法人 財団法人
坂田 隆也 A (P/BVサポート会員)

災害ボランティア活動を初めく見たのは2011年3月10日です。札幌で東日本大震災の発生を知り、翌日から東京の学校法人本部に絡めて、石巻に戻った翌々日です。わが家も床上浸水しましたが、もっとひどい被害の人が多くいるので支援をお願いするのを含めたいました。しかし、旧知の災害ボランティアセンターの責任者に最優先とされて、お願いしました。翌日、若者が4人やってきて、おれたつとんや家電などを運び出してくれました。その後、災害ボランティアセンターは一気に大きくなりました。PBVの人たちは、マッチングから案内に突如できた大田村の管理、支援物資の確保まで大変な働きをしてくれました。おかげで、大学も気持ちよく協力することができました。PBVのこれまでの経験や様々な分野の専門家による高い支援や復興期の地域復興など、被災者の自立を重視した長期的な視点も間近に見てきて、少しでもお手伝いしたいと考えました。



Yahoo!基金 専任社員
田村 夏子 と A

PBVとは、財団法人が行う東日本大震災復興支援プログラムで、災害ボランティア入門研修実施やワークショップ開催などの活動を支援がけていただいています。PBVの研修は、単なるノウハウだけでなく、被災地で迷惑をかけるための心得まで分かる実用的なもので、とても感謝しています。そのご縁もあり、西日本豪雨により被災された方への支援活動に協力させていただきました。実際に、支援活動がされている岡山県倉敷市真備にも伺いましたが、PBVが運営する避難所では、子どもの学習スペースの確保や、情報の伝達遅れを防ぐために手作りの新聞が届けられる等、被災者の方が笑顔に生活できる多くの工夫がされていました。現地の細かいことにも気づかれています。これは嬉しいのですが、実際に現場を見て、被災者視点で、寄り添って活動されていることを実感しました。今後も、災害被災地のPBVならではの支援を期待しています。

2020年度の活動予定

Y! 5. 2020年度活動予定

■ 災害復興、防災減災活動支援

プログラム名	助成総額	時期
防災減災活動支援助成	500万円	下半期
被災地復興調査助成	2000万円	10月
新型コロナウイルス感染症に関する支援助成	2000万円	5月～7月

※夏休み学生ボランティア被災地復興支援活動助成は新型コロナウイルスの感染防止の観点により中止。秋以降に様子を見て再検討

※新型コロナウイルス感染症に関する支援助成については募金状況をみて増額を検討する

■ インターネットによる社会課題の解決支援

1. インターネットやIT技術を活用して、課題解決力を高める取り組み
→ 既存プログラムの見直し
2. 良質な情報を作り出し、1人でも多くの必要とする人に届ける取り組み
→ NPOの知らせるカプロジェクト「書き手講座」